

春 告 草

令和3年度 第8号 令和3年12月21日 進路指導部発行

コロナ禍2年目の共通テスト志願者は微減の53.0万人！

大学入試センターは12月7日、来年1月に実施する大学入学共通テストの志願者数が、今年1月より4878人少ない53万367人で確定したと発表した。現役生は44万9369人、浪人生は過去最少の7万6785人だった。大幅減となった昨年、一昨年と比べれば前年並みといえるが、それでも4年連続の志願者減少である。減少の主な要因は、既卒者等の志願者数による（対前年比：94.8%）。

一方、来春高校を卒業する約99万6000人のうち、共通テスト志願者は45.1%と、過去最高の現役志願率となっている。

●志願者数…530,367人（前年：535,245人／増減：－4,878人／対前年：99.1%）

・現役 …… 449,369人（449,795人／－426人／99.9%）

・既卒 …… 76,785人（81,007人／－4,222人／94.8%）

・その他 …… 4,213人（4,443人／－230人／94.8%）

※「その他」は、高認合格者、外国の学校、高専3学年、在外教育施設（高等課程）の修了者など。

●現役志願率…45.1%（前年：44.2%／対前年：＋0.8ポイント）

※「現役志願率」は、高校、中等教育学校の卒業見込者における共通テスト志願者の割合。

※大学入試センター資料をもとに作成。

現役志願率はなぜアップしたのだろうか。新型コロナウイルス感染拡大で個別入試が受けられなかった場合に備え、「保険」の意味で共通テストを受験する動きがあるためと考えられる。昨年もコロナ禍の中、現役志願率がアップした。感染状況によっては志望校の入試が行われず、共通テストの成績のみで判定になる可能性などがあったためだ。

こしばかり、新型コロナウイルス感染症の感染状況は比較的落ち着いているといえる。しかし、それでもこれまでの状況を踏まえて、受験生側に入試の危機管理＝「万が一のときのために、共通テストは出願しておこう」という意識があるのだろう。入試中止とまでいかなくとも、感染が拡大した場合、共通テスト利用入試であれば遠距離の移動を避けることもできる。こうした理由などから、現役志願率は2年連続で増加していると考えられる。現役生中心の大学入試状況が続いているが、油断は禁物である。反対に勉強がはかどらないと悲観することもない。勉強すればするほど未解決の問題が現れてくるものだ。まだ勉強が足りなかったのかと焦りを感じる時があるかもしれないが、見方を変えれば「本試験前に、勉強が足りなかったところが発見できてラッキー！」と捉えることもできる。不安を感じているのは、決して自分だけではない。

■本校生徒の試験場

大学名	最寄り駅など
東京農工大学 （小金井キャンパス）	JR「東小金井」駅より徒歩 約8分
東京女子大学	JR「西荻窪」駅より、徒歩 約12分 JR「吉祥寺」駅より、バス「東京女子大前」下車すぐ
東京外国語大学	西武多摩川線「多磨」駅より、徒歩 約5分 京王線「飛田給」駅より、バス 約10分
亜細亜大学	JR「武蔵境」駅より、徒歩 約11分
杏林大学 （井の頭キャンパス）	JR「三鷹」駅より、バス 約15分 JR「吉祥寺」駅より、バス 約15分
成蹊大学	JR「吉祥寺」駅より、徒歩 約15分

共通テスト受験票、届く

「共通テスト受験票」が学校に届いた。6年生は、受験票をきちんと保管し、同時に配付された「受験上の注意」をしっかりと読み込んで準備しておこう。5年生も「予習」のつもりで、知っておいてほしい。

共通テストは、地歴・公民、理科の科目選択別に会場が振り分けられる。

受験票を受け取ったら、試験場名と試験場コード、所在地、道順、開門時刻などを確認しておこう。問合せ大学の電話番号は試験日前と試験当日とで異なる。受験番号などと一緒にメモを取っておこう。写メでもよい。

試験場の下見は必須である。できれば土日の、当日と同じ時間帯に行ってみよう。

試験場は受験パターンによって分かれている。大学が冬休みに入る前に会場の下見をしておこう。使用する教室は分らなくとも、一度行っておくと当日は落ち着いて行動できるだろう。

共通テスト当日の注意など

1. 試験時間中に机の上に置けるもの

- ・黒鉛筆（H、F、HBに限る。和歌・格言などが印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ
- ・シャープペンシル（メモや計算に使用する場合のみ。黒芯に限る。）
- ・プラスチック製の消しゴム（カバーに文字が印刷されているものは外して使用する）
- ・鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）
- ・時計（辞書、電卓などの機能があるもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものなどは不可）
- ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋、箱から中身だけを取り出したもの。）

2. 服装について

試験室内では、コート類の着用可（英文字や地図などがプリントされている服装は禁止。着ていると脱がされる。温度調節のためには、簡単に脱ぎ着できるものが便利である）。座布団、ひざ掛けの使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て、許可を受ける（服装同様に英文字などがプリントされているものは不可）。

3. マークシート記入上の注意

解答のマークには鉛筆を使用しなければいけない。最近ではマークシート用の芯の太い1.3ミリのシャープペンシルも販売されているが、一般的によく使用されている0.5ミリの芯は、成分に折れにくくするための硬化剤が含まれている。先の尖った釘でシート表面を削っているようなものなので、マークしたところはフラットではなく、凸凹状になっていて読取時に支障が出ることがある。また、黒く塗れたように見えてもカーボンの黒ではないこともあるので、「マークにはシャープペンシルは使用しない」は厳守である！また、解答科目がマークされていなかったり、複数の科目にマークされていたりすると「0点」扱いとなる。受験番号が正しくマークされていないと採点されないこともある。注意してマークする練習をしておこう。

4. 「地理歴史、公民」または「理科②」

「地理歴史、公民」または「理科②」を2科目で登録した場合は、登録したとおりに受験する。1科目受験に変更した場合でも、訂正届をしていない限り、2科目を受験しなければいけない。また、2科目受験の試験時間は130分である。これには答案回収の時間10分が含まれているが、この時間は休憩時間ではない。トイレなどで教室を出ることはできないので注意しよう。

5. 試験当日の体調不良等

試験当日に発熱・咳などの症状がある等、体調不良の場合は、追試験の申請をすることができる。申請する場合には、受験票に記載されている「問合せ大学」に電話連絡をしなければならない。申請受付時間を過ぎてしまうと、いかなる理由があっても追試験の受験を申請することができない。もしものためのために、「受験上の注意」p.16を、よく読んでおこう。また、基本的な感染症対策を徹底するとともに、バランスのとれた食事、適度な運動と休養など、体調管理を心がけよう。

令和4年度 大学入学共通テスト受験票

受験番号: 1001X

試験実施日: 令和4年1月15日・16日

受験教科名: 地理歴史・公民 登録科目数2

1 地理歴史・公民 登録科目数2

2 数学① 登録科目数1

3 写真貼付欄

4 写真貼付欄

5 受験票の裏面

- 受験票の確認ポイント
- ① 住所、氏名、性別等の登録データ
 - ② 登録教科等
 - ③ 試験場の所在地の他、道順や試験場コード、問合せ電話番号等
 - ※問合せ大学の電話番号は、試験当日以外と、試験当日があるので注意！
 - ④ 写真票と受験票には写真を貼付し、署名欄に氏名を記入する。
 - ⑤ 成績請求票は切り離して保管する。試験当日は不要

大学入試の基礎知識(第8回) 合格までのスケジュール

6年生は受験本番が近づき、追い込みで忙しいことだろう。落ち着いて試験当日が迎えらるよう、先を見通して手続きを進めていこう。5年生、4年生も、予習のつもりで読んでおこう。

■受験計画を立てる 何校受ける？ 日程は？ 無理のない受験スケジュールを立てよう

まず、受験プラン。この時期、大部分の人が考えていると思うが、併願はするか、する場合は何校か、受験日程は無理なく組めるか、得意科目を活かせる方式はあるかなど、必要な準備をしておきたい。

第1志望が国公立大の場合、共通テストが大きなポイントとなる。試験終了後に発表される正解を見て自己採点をし、その結果により出願校を決める。思っていた通りに得点できていた場合は志望校にそのまま出願すればOKだが、得点が予想より低かった場合には出願校の変更を検討しなくてはならないこともある。

志望する大学・学部が2段階選抜を予告している場合、倍率が高くなったときは個別試験に進めない可能性もあるので、慎重な見極めが必要だ。国公立大の出願期間は1月24日～2月4日。共通テストの得点が予想通りだった場合や、予想より低かった場合など、複数の事態を想定しておこう。

また、私立大の共通テスト利用入試に出願する人も多いだろう。難関大を中心に事前出願（共通テスト前に出願を締め切る）のところが多く、その場合は自分の得点を見てから出願することはできない。事後出願のところもあるが、募集人員が少なかったり、倍率が高くなってしまったりすることがある。また、当然ながら出願校数が増えれば受験料も増えていく。十分に検討して出願しよう。

受験スケジュールを組む際には、試験日が何日も連続するのは避けよう。「本番」の試験はかなりのエネルギーを使うものだ。現役生は受験期に入ってから、まだまだ力を伸ばしていけるので、どうしても仕方がない場合は別として、試験間隔は1～2日空けるのが理想である。私立大は共通テスト利用入試、全学部入試、独自入試など複数の受験機会があるので、組み合わせ上手に受験しよう。また、合格発表日、入学手続き日にも注意する。第1志望校の合格発表の前に併願校の入学手続きが締め切られる場合、併願校に入学金などの学費を納入しなければいけないケースもおこり得る。

大学入試・受験スケジュール

12月	～15日	募集要項発表	
	～16日 中旬	共通テスト受験票等受領 出願校リスト、調査書発行申請等提出締切り(校内) ※募集要項・願書入手(各自)	
1月	11日	私立大一般入試願書受付開始	私立大一般入試の合格発表・入学手続き 同(三月入試)
	15日	始業式(調査書受領)	
	16日	共通テスト1日目	
	17日	共通テスト2日目	
2月	21日	データリサーチ(自己採点・校内) データリサーチ結果返却	
	29, 30日	共通テスト追・再試験	
	24日～	国公立大出願受付(～2/4)	
	4日	国公立大出願締切	
3月	25日～	国公立大前期試験	
	5日	卒業式	
	6～10日	国公立大(前期)合格発表	
	8日～	公立大中期試験	
	12日～ 20～23日	国公立大後期試験 国公立大(中期・後期)合格発表	

■出願手続き 急速に広がるネット出願 うっかりミスに注意

各大学とも12月15日までは「入試要項(選抜要項)」を発表・配付・販売する。ここ数年、インターネットで事前に出願(出願登録)を行う大学が急増している(「Web出願」「オンライン出願」「e出願」等、大学によって名称が異なる)。

出願の手続きは、「インターネットのみ(書類の郵送はなし)」、「インターネットと郵送の併用(Web出願のあと、出願書類を自分で印刷し、郵送する)」などがある。郵送の場合は「必着」「消印有効」等と大学によって異なるので、「入試要項(選抜要項)」を丁寧に確認する必要がある。出願で肝心なのは、入学願書、調査書、入学検定料(受験料)に関わることだ。以下に、出願の流れをあげておく。

1 入試要項（選抜要項）の確認

「まだ間に合う」と思っているうちに、締切日ギリギリになったり、提出すべき書類を忘れてしまったりしがちなので、とにかく早めの行動が大切だ。まずは志望校の「入試要項（選抜要項）」を入手し、よく読んで、必要書類や出願期間を確認しよう。入学志願票をはじめとした書類の書き方には、細かい指定やルールがある。また、せっかく書類をそろえても、不備があると受け付けてもらえない場合もある。

2 インターネット出願

大学のホームページの専用画面（「出願サイト」など）で出願手続きを行う「インターネット出願」を取り入れている大学がほとんどである。入力内容の確認画面があり、未入力や誤りがあれば再入力を促してくれるが、慎重に入力しよう。複数の方式や学部・学科を併願する場合などは検定料の割引なども自動的に計算してくれるが、各項目について確認しながら手続きを進めよう。

3 入学志願票等、指定された書類の印刷、記入

大学によっては、入学志願票（願書）などの書類を自分で印刷し、記入しなければならない。入試要項等にある記入例をよく見て、指定された筆記用具ではっきり分かるよう丁寧に書こう。可能ならば、自分でコピーをとって、下書きするとよいだろう。私立大は1回の手続きで、複数の入試方式や学部に出願できるところも多いので、志望学部や方式を確認しながら書こう。

念のために注意しておくが、自分の大学受験である。保護者に代筆を頼むのではなく、自分で記入しよう。

4 調査書等、必要書類の準備

大学や入試方式によって、調査書のほかに大学入学共通テスト成績請求票、志望理由書、英語外部試験の資格証明書など、さまざまな書類が必要になる。また、出願後に同じ大学の他学部や他学科を追加出願する場合は、書類がさらにもう1通必要なのか、不要なのか、入試要項等で確認しよう。

5 入学検定料（受験料）の支払い

銀行をはじめとした金融機関からの振り込みが一般的だが、郵便振替やコンビニ、クレジットカード等で支払える大学も増えている。支払証明書（領収書、取扱証明書、支払完了画面のプリントアウトしたもの）等を出願書類に同封して郵送するのか、しなくてよいのか、大学によって扱いが異なるので確認しよう。

6 出願書類の提出

入学検定料の振込が済んだら、次は出願書類を提出する。紙の願書による出願では「書留・速達による郵送」のみに限る大学がほとんどだ。インターネット出願でも多くの場合は、最終的に調査書や、画面上で登録した出願票のプリントアウト、入学検定料（受験料）の支払い証明書、受験写真などを郵送しなければならない。インターネット登録のみで出願が終わったと勘違いして、書類の郵送を忘れるケースがあるという。十分に注意しよう。なお、インターネット出願と郵送とで、締切日を分けている大学もあるので要注意だ。

インターネット出願

